

# まつっこ

笠松町立松枝小学校  
令和4年度 学校だより  
11月30日発行 No.8



アウェアネス・リボン

## 正義の確立 ～全校の皆さんへ～

いじめがいけないことは、みんな分かっていると思います。学校のアンケートでも「いじめはいけない」と100%の子が回答しています。つまり、松枝小学校の仲間全員が「いじめはダメだ」と言っています。でも、松枝小学校にも、いじめで心が傷ついた子がいます。辛い思いをしながら助けを求めていた子がいたのに、そのことにすぐに気づいてあげられなかったことを本当に申し訳なく思っています。

「自分はいじめをしない」だけでは、いじめを止めることはできません。いじめをなくすためには、みんなの力が必要です。いじめは、「いじめを許さない」「いじめを見逃さない」という心が弱いと起きます。いじめに気付いていても、「注意して、自分がいじめられたらどうしよう。」「何とかしたいのだけど、自分には何もできない。」など、悩みながらも「黙って過ごしてしまった人」。自分には関係がないと「見て見ぬふりをしてしまった人」。いじめはダメだと思ってもその場の雰囲気につられて「一緒になって笑ってしまった人」。じつはそれも「いじめをしてしまった人」と同じ集団になるのです。

自分が直接いじめをしなくても、いじめをしている人に注意したり、大人に相談したり、いじめられている人を助けてあげたりできなければ、いじめはなくなるのです。

**全校の皆さんへお願いします。**

まず皆さん一人一人が「いじめを許さない」「いじめを見逃さない」という強い気持ちをもってください。そして、その気持ちがみんなに広がり、大きくなった時に、あるものが生まれます。それは「正義」です。スーパーマンやウルトラマンのような「正義の味方」は、黙って待っていても現れません。「正義」は、自分たちで創り出すもの、自分たちの中から生まれるものなのです。

「いじめはしない。許さない。見逃さない。」を今一度、全校の皆さんと先生全員で約束したいと思います。また、もし「いじめにあつたら」「いじめを見たら」、一人で抱え込まず、友達や先生、家族に必ず相談してください。その時は、全力で守ります。

全校の皆さんと先生たちで「正義」を確立し、いじめのない安心して生活できる楽しい松枝小学校を創り上げていきましょう。 ※12/1～12/7は人権週間です。低中学年の子供たちには、ご家庭でも分かりやすく伝えていただけるとありがたいです。

## 12月の予定

※11/29現在

- 12/1～12/7 人権週間  
 12/6 (火) クラブ  
 12/7 (水) 代表委員会 6年鮎鮎街道を学ぶ  
 4年防災教室(タンカ作り)  
 12/8 (木) 全校研究会(6の1) 全校午後2時45分下校  
 1年むかし遊び披露の会  
 12/9 (金) 6年薬物乱用防止教室 5年福祉体験①  
 12/12 (月) 芸術鑑賞会(「わくわく愉快的な民族楽器 世界の旅」) <5年 宿泊学習で野外炊事を体験>  
 12/13 (火) 委員会  
 12/14 (水) 授業参観日①(田代・長池) まなび懇談①  
 ひまわり ふれあい教育展(メディアコスモス)  
 12/15 (木) 授業参観日②(北及・門間・南栄町) まなび懇談②  
 5時間目の参観 13:35～14:20  
 12/16 (金) 笠松中学校入学説明会  
 12/19 (月) 全校午後2時45分下校  
 12/20 (火) 学校運営協議会 クラブ  
 12/21 (水) なかよし遊び  
 12/23 (金) 大掃除 5年福祉体験②  
 12/26 (月) 全校朝会(冬休みに向けて)  
 全校午後2時45分下校  
 12/27 (火)～1/9 (月) 冬休み  
 1 /10 (火) 冬休み明け全校朝会



<4年 校庭の木登りを体験>



<1年 初めての社会見学>

### ■児童会「ぽかぽかの木」の取組～『ぽかぽか言葉』がいっぱいの松枝小学校

松枝小学校では、心があたたかくなる言葉のことを『ぽかぽか言葉』と呼んでいます。12月の人権週間に関わって、児童会では11/21～12/2を「ぽかぽかにこにこ週間」とし、自分が受け取ったり、相手に届けたりした『ぽかぽか言葉』を、花びらの形のカードに書いて、「ぽかぽかの木」に貼っています。この取組には、「松枝小学校に『ぽかぽか言葉』をもっともっと増やしたい」という児童会の願いがあります。

各学年の「ぽかぽかの木」には、素敵な言葉が並びました。一番多いのは『ありがとう』。『すごいね』もたくさんあります。

「友達のフラインプレイに『ナイス！ナイス！』」(4年生)

「河邊先生から『おいしいね』とはげましてもらったよ」(2年生)

「『じょうずだね』『いっしょにやろう』」(1年生)

「『□□さんなら、きっといけるよ』と言われて勇気が出ました」(5年生)

「『ありがとう』とママに言っています」(ひまわり)

「毎朝ふれあいたいの森さんに『おはよう』と言われてうれしい」(3年生)

「けん玉が当たって痛かったとき、『大丈夫？』と言ってくれたから『ありがとう』と言ったよ」(2年生)

「中島先生から『やる気があるね』と言われてうれしかった」(6年生)

『ぽかぽか言葉』に触れていると、気持ち優しくなります。これが「心があたたかくなる」という感覚なのではないでしょうか。「ぽかぽかにこにこ週間」が終わっても、『ぽかぽか言葉』が学校、家庭、地域でたくさん交わせると素敵だなと思います。

